

教授会議事要旨

日 時：令和2年10月6日（火）15時00分～15時25分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、青井、野海、福田、保坂、與曾井 各教授・味村、井手口、梅原、
緒方、郡、嶋、民井 各准教授・神田、田村、依田 各講師・白鳥、菅谷、外川、
堀田 各助教

オンライン出席者：石井准教授・土居助教

陪席者：鈴木助教、森事務長、松下庶務係長、坂手研究協力係長、蔭山会計係長

オンライン陪席者：能町教授、吉田技術専門職員

欠席者：佐藤教授・岩崎、住濱、永廣 各准教授・小林、友野、樋口、RYU 各助教

I. 前回教授会議事録（案）について

事前に送付していた令和2年9月8日開催の教授会議事録(案)について、意見等があれば本日までに連絡願うこととした。（同日までに連絡はなく原案のとおり確定した。）

議 題：

II. 報告事項

1. 各種委員会等について

- (1) 吹田地区事業場安全衛生委員会（9月4日）＜井手口准教授＞
- (2) 理工情報系戦略会議（9月16日）＜中野センター長＞
- (3) 教育研究評議会（9月16日）＜中野センター長＞
- (4) 部局長会議（9月16日）＜中野センター長＞
- (5) 適塾記念センター運営協議会（9月16日）＜中野センター長＞
- (6) 発明委員会（9月16日）＜中野センター長＞
- (7) 核物理研究センター安全衛生委員会（9月18日）＜井手口准教授＞
- (8) 国際交流委員会（9月29日）＜能町教授＞

以上、メールにて事前報告済

2. 施設見学の実施について

- (1) 関西大倉高等学校（10月2日）＜青井教授・白鳥助教＞
新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を十分に取った上で実施されたことが報告された。

3. 大学入学共通テスト及び一般選抜の監督者応援について

資料1に基づき、10月1日に豊田副学長（入試担当）及び入試課による本センターへの訪問があり、今年度の入試の説明と監督者応援についてのお願いがあった旨報告があった。コロナの関係で各部局における監督者応援の負担が増えることが予測されるので、各常勤教員については、以下日程の確保をお願いしたいとのことであった。

- 1月16日（土）、17日（日） 共通テスト
- 1月30日（土）、31日（日） 共通テスト追試験
- 2月25日（木） 前期日程試験
- 3月22日（月） 一般選抜追試験

4. 令和3年度大学院等高度副プログラム（放射線科学、基礎理学計測学）の連携部局について資料2に基づき、昨年度に引き続き以下プログラム2件について、協力する旨の報告があった。

- ・放射線科学基盤機構：放射線科学
- ・理学研究科：基礎理学計測学

5. AVFサイクロトロン棟実験室における ^{241}Am -Be線源の使用制限について資料3に基づき線源の使用をW実験室に限定するという旨の報告があった。

6. その他

令和2年3月31日付けで退職した高久助教が担当していた全学共通教育冬学期の実験については、郡特任准教授（常勤）が担当することとなった旨の報告があった。

III. 協議事項

1. 特任助教（常勤）人事について

運営委員会メール審議において協議され、教授会に推薦することになった特任助教（常勤）候補者（南 雄人）について、資料4（要回収資料）に基づきこれまでの選考経過を説明があり、可否投票を実施した結果、出席者の過半数の承認が得られ南氏を採用することとなった。

2. 令和2年度協同研究員の受入れについて（追加）〈センター長〉

以下の協同研究員の受入れ1名の追加について説明があり、審議の結果、承認された。

(1) プロジェクト・責任者：

クォークダイナミクスに基づいたハドロン構造と反応・保坂教授

①所属・氏名： 大阪市立大学・Sangin SHIM

3. 核物理研究センター50周年事業について

来年度実施予定の核物理研究センター50周年事業についてワーキンググループを設置し、委員長として民井准教授にお願いしたい旨の説明があり、審議の結果、承認された。

IV. 連絡事項

(1) 年次有給休暇の計画的な取得の促進について

すでに庶務係よりメールで周知されているが、年次有給休暇が10日以上付与された者については、年「5日」取得してもらう必要があり、令和2年12月31日までに必ず取得してもらうよう依頼があった。なお、未取得者については、時季を指定し取得してもらうことについて説明があった。

次回教授会 令和2年11月10日（火）15時00分～